

この度の総会おきまして長沢会長の後任に選任されました和田 実です。

新役員と共に東京ヨットクラブ発展のため会員の皆様のご指導、ご鞭撻を賜り全力投球をさせていただきます。

昨年末、クラブ創立 10 周年を迎え、平成 15 年を新たな第 1 歩と考える時、クラブ設立の動機の一つであった「船や海について楽しく語りあえる仲間」を、思い起します。当初 80 名ほどの会員も現在 250 名を越え、数の面だけではなく、交流する団体も JSAF を始めとし国内外にと広がり「仲間」が増えております。そこで、これまでの経験と実績を踏まえ、今後の指針として 4 項目を提示したいと思います。

(1) 年間行事の充実、ブルーウォーター派の出番を増やせる企画づくり。

(2) 他の団体、クラブとの交流の推進と強化。

(3) 新会員の確保。海の楽しさを数多くの仲間と分かち会えるチャンスを増やし、クラブルーム利用度を高める。

(4) マリーナ管理者との協議を充実させ利用しやすいマリーナ環境を提言していく事。

以上の事項を念頭に置き、皆様のお力添えで、充実したマリンライフを過ごせるよう全力を尽くす所存です。よろしくお願い申し上げます。

平成 15 年 5 月

和田 実 (M-16 ランドフォー)